

別紙6 新仁井田浄水場整備予定地 地質調査結果

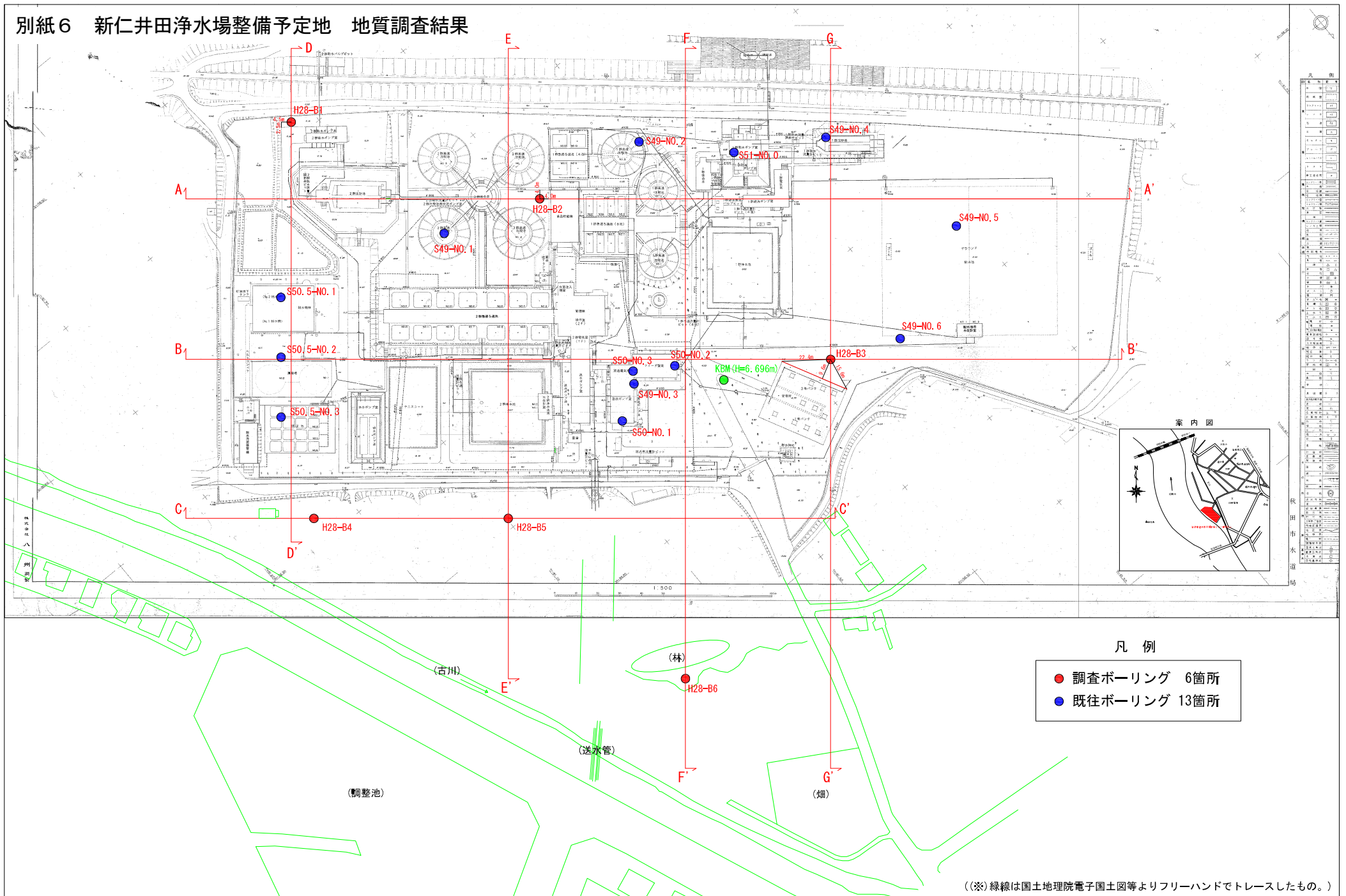
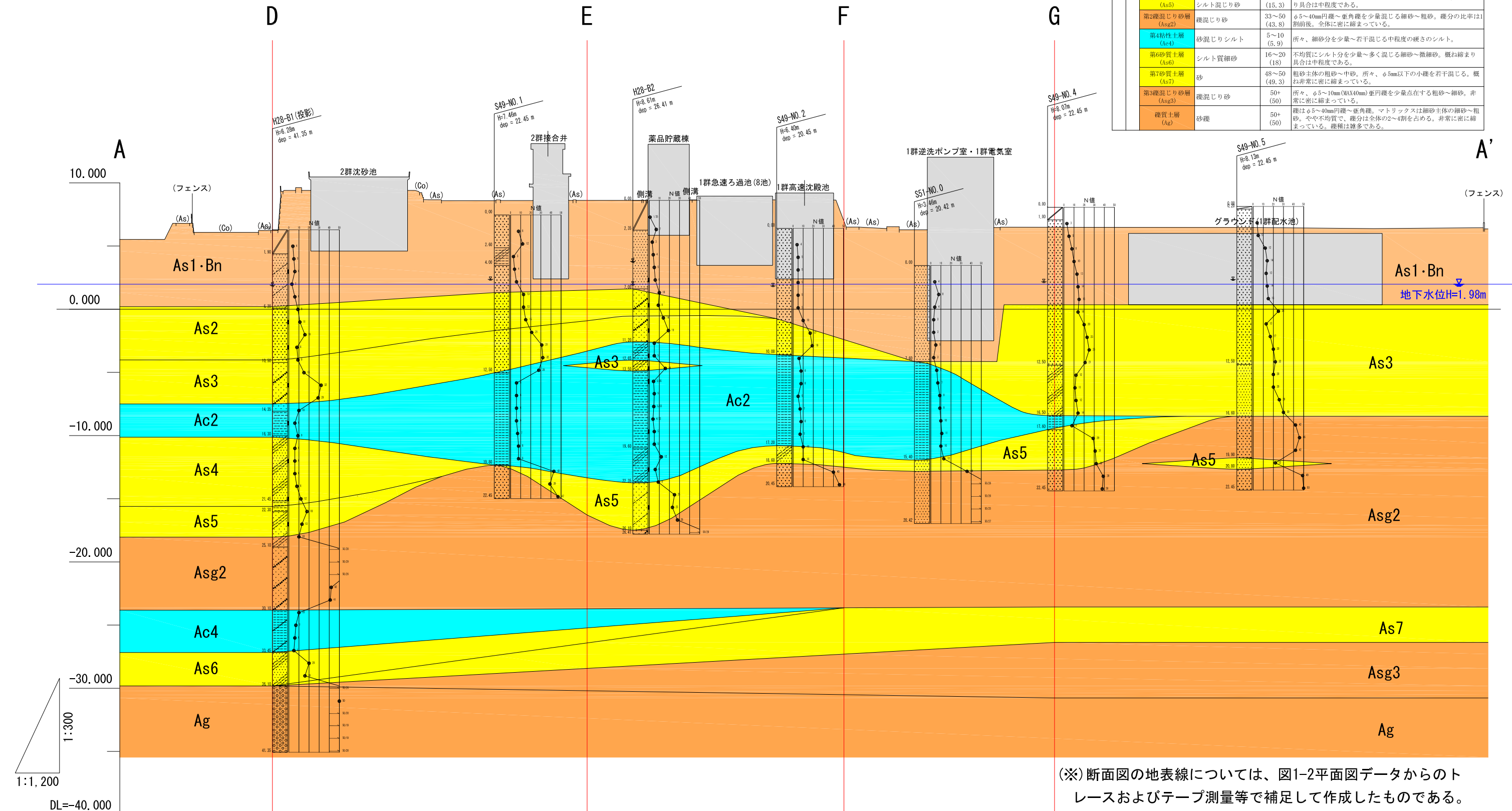


図1-2 調査位置図 (S≒1:1,500)

時代	地層区分	N値 (代表値)	記事
第四紀 完新世	第1砂質土層・盛土層 (As1-Bn)	1~16 (3, 4)	φ5~30mm角礫~円礫を若干~少量混じる細砂~粗砂から成る。所々、不均質にシルト分を少量~多く混じる上部は浄水場整備時の盛土と思われるが、境界は不明瞭である。概ね縮まり具合は非常に緩い。
	第2砂質土層 (As2)	7~20 (9, 8)	所々、φ5~30mm円礫~重角礫を少量混じる中砂を主体とする細砂~粗砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第1礫混じり砂層 (Asg1)	14~18 (16, 7)	不均質にφ5~20mm重円礫~円礫を少量~多く混じる中砂主体の細砂~粗砂。H28-B5地点付近にのみ分布する。縮まり具合は中程度である。
	第1粘性土層 (Ac1)	3~5 (3, 3)	不均質に所々、細砂分を少量~多く混じる軟らかい粘土~シルト。H28-B4地点付近にのみ分布する。
	第3砂質土層 (As3)	11~47 (18, 6)	全体にφ5~40mm円礫~重円礫を少量混じる中砂~粗砂主体の細砂~粗砂。部分的にシルト分を多く~少量混じる。縮まり具合は中程度である。
	第2粘性土層 (Ac2)	4~10 (5, 2)	概ね均質な中程度の硬さの粘土~シルト。上部および下部に細砂分を部分的に若干~多く混じる。
	第4砂質土層 (As4)	6~12 (6, 8)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第3粘性土層 (Ac3)	- (11)	やや硬い均質な粘土~シルト。
	第5砂質土層 (As5)	10~49 (15, 3)	やや不均質にシルト分を若干~多く混じる細砂~中砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第2礫混じり砂層 (Asg2)	33~50 (43, 8)	φ5~40mm円礫~重角礫を少量混じる細砂~粗砂。礫分の比率は1割前後。全体に密に締まっている。
	第4粘性土層 (Ac4)	5~10 (5, 9)	所々、細砂分を少量~若干混じる中程度の硬さのシルト。
	第6砂質土層 (As6)	16~20 (18)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂~微細砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第7砂質土層 (As7)	48~50 (49, 3)	粗砂主体の粗砂~中砂。所々、φ5mm以下の小礫を若干混じる。概ね非常に密に締まっている。
	第3礫混じり砂層 (Asg3)	50+ (50)	所々、φ5~10mm (MAX40mm) 重円礫を少量混じる粗砂~細砂。非常に密に締まっている。
礫質土層 (Ag)	50+ (50)	礫はφ5~40mm円礫~重角礫。マトリックスは細砂主体の細砂~粗砂。やや不均質で、礫分は全体の2~4割を占める。非常に密に締まっている。礫量は多量である。	



(※) 断面図の地表線については、図1-2平面図データからのトレースおよびテープ測量等で補足して作成したものである。

図5-1 地質想定断面図(A-A') (SH=1:1, 200, SV=1:300)

凡例				
時代	地層区分		N値 (代表値)	記事
第四紀 完新世	第1砂質土層 (As1·Bn)	礫混じり砂、細砂 シルト混じり砂 シルト質細砂、中砂	1~16 (3, 4)	φ5~30mm角礫を若干~少量混じる細砂~粗砂から成る。所々、不均質にシルト分を少量~多く混じる上部は砂水場発露時の礫土と思われるが、境界は不明瞭である。概ね締まり具合は非常に緩い。
	第2砂質土層 (As2)	中砂、礫混じり砂	7~20 (9, 8)	所々、φ5~30mm角礫~亜角礫を少量混じる中砂を主体とする細砂~粗砂。概ね締まり具合は緩い。
	第1礫混じり砂層 (Asg1)	礫混じり砂	14~18 (16, 7)	不均質にφ5~20mm角礫~亜角礫を少量~多く混じる中砂主体の細砂~粗砂。H28-B5地点付近にのみ分布する。締まり具合は中程度である。
	第1粘性土層 (Ac1)	砂混じり粘土	3~5 (3, 3)	不均質に所々、細砂分を少量~多く混じる軟らかい粘土~シルト。H28-B4地点付近にのみ分布する。
	第3砂質土層 (As3)	礫混じり砂、中砂	11~47 (18, 6)	全体にφ5~40mm角礫~亜角礫を少量混じる中砂~粗砂主体の細砂~粗砂。部分的にシルト分を少量~多く混じる。概ね締まり具合は中程度である。
	第2粘性土層 (Ac2)	粘土 砂質粘土	4~10 (5, 2)	概ね均質な中程度の硬さの粘土~シルト。上部および下部に細砂分を部分的に若干~多く混じる。
	第4砂質土層 (As4)	シルト質細砂	6~12 (6, 8)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂。概ね締まり具合は緩い。
	第3粘性土層 (Ac3)	粘土	- (11)	やや硬い均質な粘土~シルト。
	第5砂質土層 (As5)	シルト質砂、中砂 シルト混じり砂	10~49 (15, 3)	やや不均質にシルト分を若干~多く混じる細砂~中砂。概ね締まり具合は中程度である。
	第2礫混じり砂層 (Asg2)	礫混じり砂	33~50 (43, 8)	φ5~40mm角礫~亜角礫を少量混じる細砂~粗砂。礫分の比率は1割前後。全体に密に締まっている。
	第4粘性土層 (Ac4)	砂混じりシルト	5~10 (5, 9)	所々、細砂分を少量~若干混じる中程度の硬さのシルト。
	第6砂質土層 (As6)	シルト質細砂	16~20 (18)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂~微細砂。概ね締まり具合は中程度である。
	第7砂質土層 (As7)	砂	48~50 (49, 3)	粗砂主体の粗砂~中砂。所々、φ5mm以下の小礫を若干混じる。概ね非常に密に締まっている。
	第3礫混じり砂層 (Asg3)	礫混じり砂	50+ (50)	所々、φ5~10mm(MAX40mm)角礫を少量混じる粗砂~細砂。非常に密に締まっている。
礫質土層 (Ag)	砂礫	50+ (50)	礫はφ5~40mm角礫~亜角礫。マトリックスは細砂主体の細砂~粗砂。やや不均質で、礫分は全体の2~4割を占める。非常に密に締まっている。礫種は種多である。	

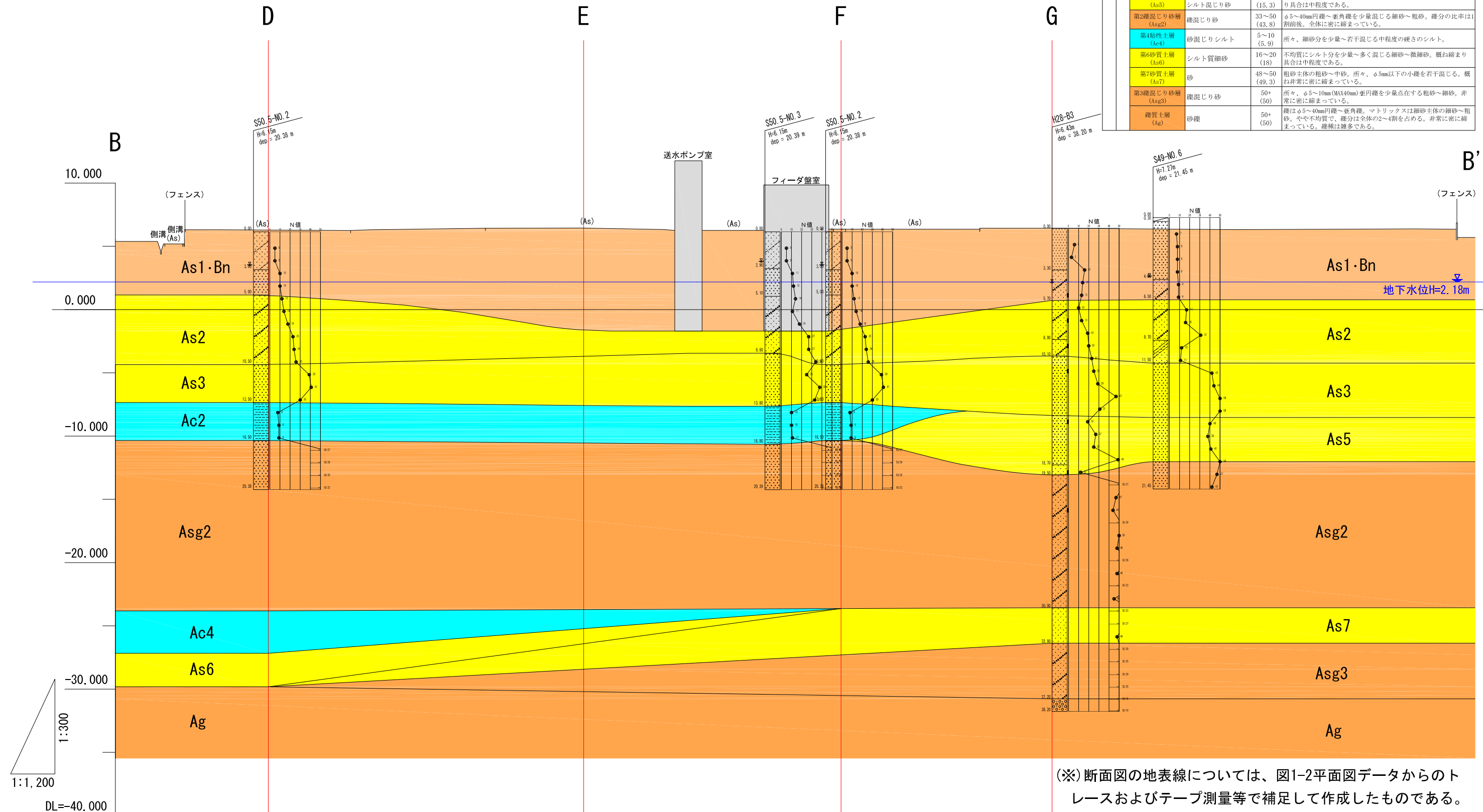
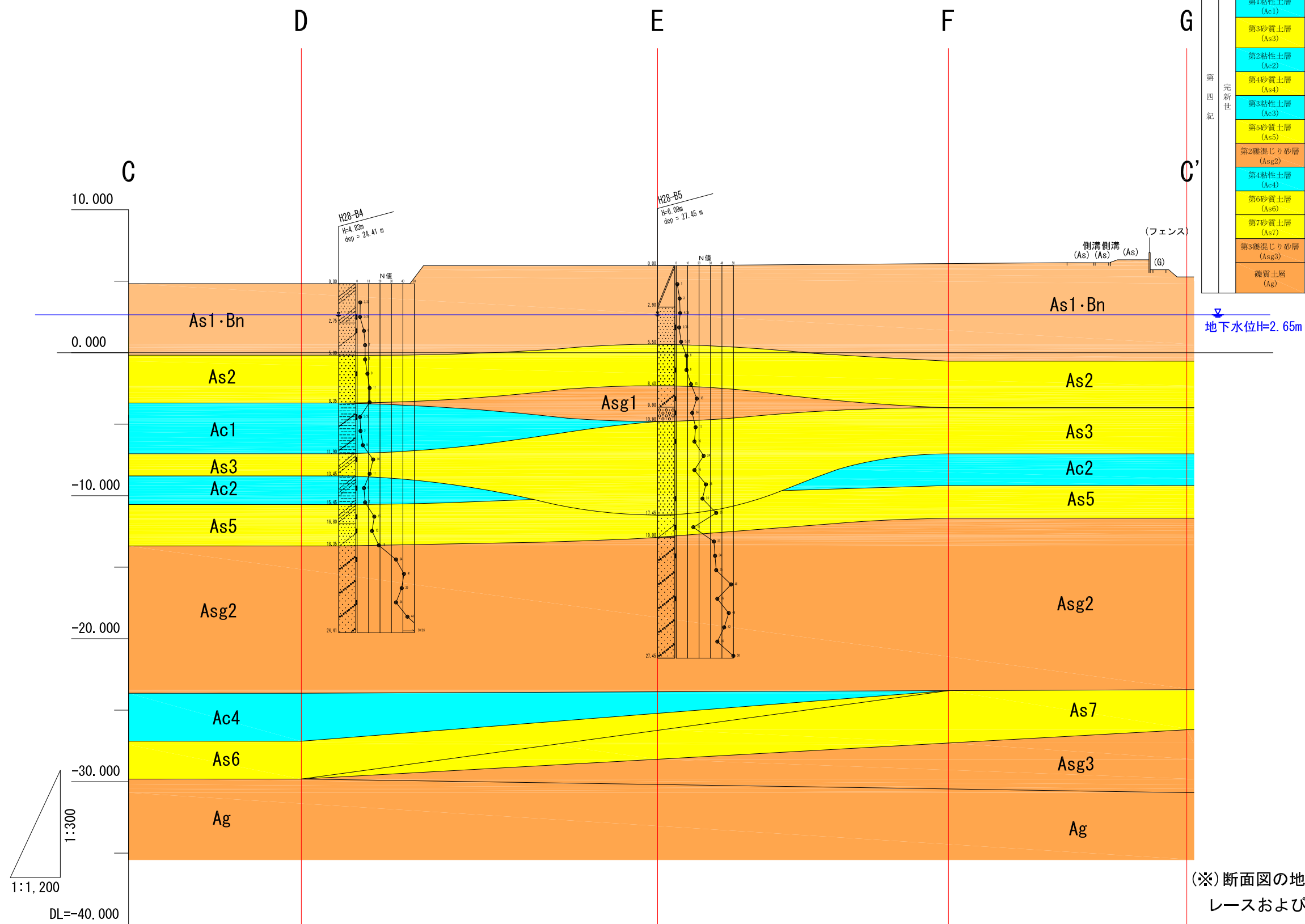


図5-2 地質想定断面図(B-B') (SH=1:1,200, SV=1:300)

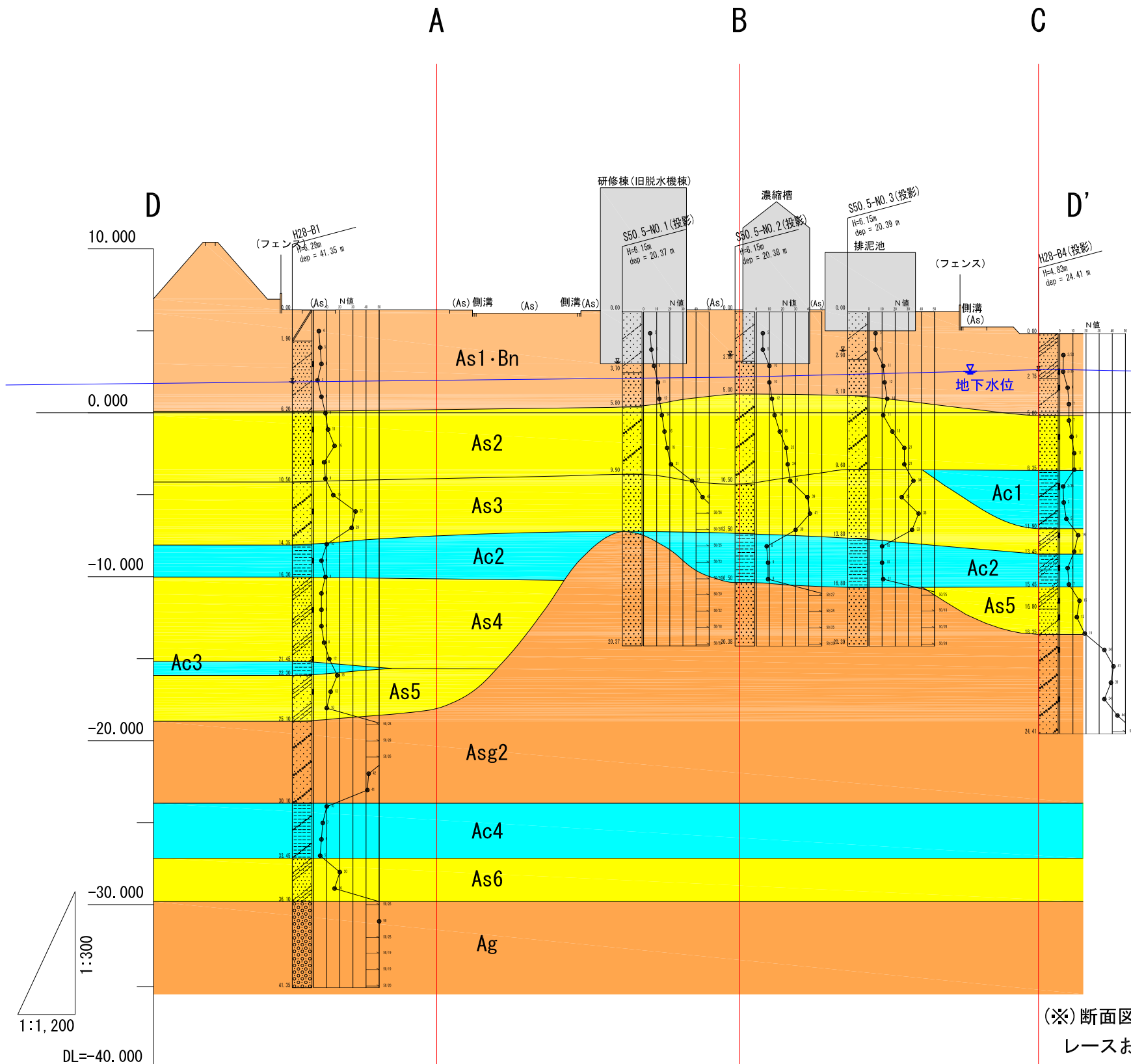


凡 例

時代	地層区分		N値 (代表値)	記 事
第 四 紀	第1砂質土層・盛土層 (As1-Bn)	礫混じり砂、細砂 シルト混じり砂 シルト質細砂、中砂	1~16 (3.4)	φ5~30mm角礫~円礫を若干~少量混じる細砂~粗砂から成る。所々、不均質にシルト分を少量~多く混じる上部は浄水場整備時の盛土と思われるが、境界は不明瞭である。概ね縮まり具合は非常に緩い。
	第2砂質土層 (As2)	中砂、礫混じり砂	7~20 (9.8)	所々、φ5~30mm円礫~亜角礫を少量混じる中砂を主体とする細砂~粗砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第1礫混じり砂層 (Asg1)	礫混じり砂	14~18 (16.7)	不均質にφ5~20mm亜円礫~円礫を少量~多く混じる中砂主体の細砂~粗砂。H28-B5地点付近にのみ分布する。縮まり具合は中程度である。
	第1粘性土層 (Ac1)	砂混じり粘土	3~5 (3.3)	不均質に所々、細砂分を少量~多く混じる軟らかい粘土~シルト。H28-B4地点付近にのみ分布する。
	第3砂質土層 (As3)	礫混じり砂、中砂 シルト質砂	11~47 (18.6)	全体にφ5~40mm円礫~亜円礫を少量混じる中砂~粗砂主体の細砂~粗砂。部分的にシルト分を多く~少量混じる。縮まり具合は中程度である。
	第2粘性土層 (Ac2)	粘土 砂質粘土	4~10 (5.2)	概ね均質な中程度の硬さの粘土~シルト。上部および下部に細砂分を部分的に若干~多く混じる。
	第4砂質土層 (As4)	シルト質細砂	6~12 (6.8)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第3粘性土層 (Ac3)	粘土	- (11)	やや硬い均質な粘土~シルト。
	第5砂質土層 (As5)	シルト質砂、中砂 シルト混じり砂	10~49 (15.3)	やや不均質にシルト分を若干~多く混じる細砂~中砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第2礫混じり砂層 (Asg2)	礫混じり砂	33~50 (43.8)	φ5~40mm円礫~亜角礫を少量混じる細砂~粗砂。礫分の比率は1割前後。全体に密に締まっている。
	第4粘性土層 (Ac4)	砂混じりシルト	5~10 (5.9)	所々、細砂分を少量~若干混じる中程度の硬さのシルト。
	第6砂質土層 (As6)	シルト質細砂	16~20 (18)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂~微細砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第7砂質土層 (As7)	砂	48~50 (49.3)	粗砂主体の粗砂~中砂。所々、φ5mm以下の小礫を若干混じる。概ね非常に密に締まっている。
	第3礫混じり砂層 (Asg3)	礫混じり砂	50+ (50)	所々、φ5~10mm(MAX40mm)亜円礫を少量点在する粗砂~細砂。非常に密に締まっている。
礫質土層 (Ag)	砂礫	50+ (50)	礫はφ5~40mm円礫~亜角礫。マトリックスは細砂主体の細砂~粗砂。やや不均質で、礫分は全体の2~4割を占める。非常に密に締まっている。礫種は雑多である。	

(※) 断面図の地表線については、図1-2平面図データからのトレースおよびテープ測量等で補足して作成したものである。

図5-3 地質想定断面図(C-C') (SH=1:1,200, SV=1:300)

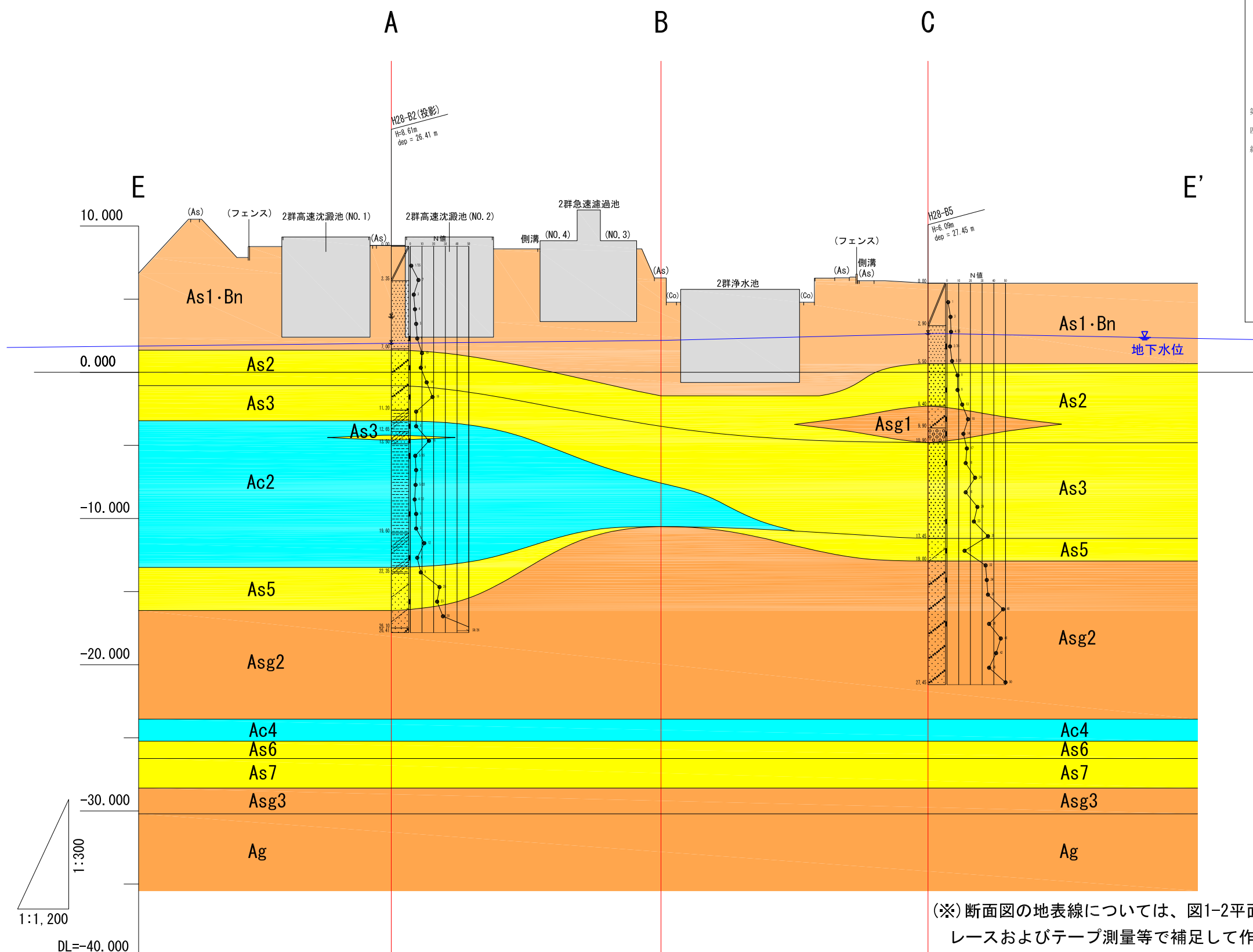


凡例

時代	地層区分	N値 (代表値)	記 事
第四 完 新 世	第1砂質土層・盛土層 (As1-Bn)	1~16 (3.4)	φ5~30mm角礫~円礫を若干~少量混じる細砂~粗砂から成る。所々、不均質にシルト分を少量~多く混じる上部は浄水場整備時の盛土と思われるが、境界は不明瞭である。概ね縮まり具合は非常に緩い。
	第2砂質土層 (As2)	7~20 (9.8)	所々、φ5~30mm円礫~亜角礫を少量混じる中砂を主体とする細砂~粗砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第1礫混じり砂層 (Asg1)	14~18 (16.7)	不均質にφ5~20mm亜円礫~円礫を少量~多く混じる中砂主体の細砂~粗砂。H28-B5地点付近にのみ分布する。縮まり具合は中程度である。
	第1粘性土層 (Ac1)	3~5 (3.3)	不均質に所々、細砂分を少量~多く混じる軟らかい粘土~シルト。H28-B4地点付近にのみ分布する。
	第3砂質土層 (As3)	11~47 (18.6)	全体にφ5~40mm円礫~亜円礫を少量混じる中砂~粗砂主体の細砂~粗砂。部分的にシルト分を多く~少量混じる。縮まり具合は中程度である。
	第2粘性土層 (Ac2)	4~10 (5.2)	概ね均質な中程度の硬さの粘土~シルト。上部および下部に細砂分を部分的に若干~多く混じる。
	第4砂質土層 (As4)	6~12 (6.8)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第3粘性土層 (Ac3)	- (11)	やや硬い均質な粘土~シルト。
	第5砂質土層 (As5)	10~49 (15.3)	やや不均質にシルト分を若干~多く混じる細砂~中砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第2礫混じり砂層 (Asg2)	33~50 (43.8)	φ5~40mm円礫~亜角礫を少量混じる細砂~粗砂。礫分の比率は1割前後。全体に密に締まっている。
	第4粘性土層 (Ac4)	5~10 (5.9)	所々、細砂分を少量~若干混じる中程度の硬さのシルト。
	第6砂質土層 (As6)	16~20 (18)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂~微細砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第7砂質土層 (As7)	48~50 (49.3)	粗砂主体の粗砂~中砂。所々、φ5mm以下の小礫を若干混じる。概ね非常に密に締まっている。
第3礫混じり砂層 (Asg3)	50+ (50)	所々、φ5~10mm(MAX40mm)亜円礫を少量点在する粗砂~細砂。非常に密に締まっている。	
礫質土層 (Ag)	50+ (50)	礫はφ5~40mm円礫~亜角礫。マトリックスは細砂主体の細砂~粗砂。やや不均質で、礫分は全体の2~4割を占める。非常に密に締まっている。礫種は雑多である。	

(※) 断面図の地表線については、図1-2平面図データからのトレースおよびテープ測量等で補足して作成したものである。

図5-4 地質想定断面図(D-D') (SH=1:1,200, SV=1:300)



凡 例

時代	地層区分		N値 (代表値)	記 事
第 四 紀 完 新 世	第1砂質土層・盛土層 (As1-Bn)	礫混じり砂、細砂 シルト混じり砂 シルト質細砂、中砂	1~16 (3.4)	φ5~30mm角礫~円礫を若干~少量混じる細砂~粗砂から成る。所々、不均質にシルト分を少量~多く混じる上部は浄水場整備時の盛土と思われるが、境界は不明瞭である。概ね縮まり具合は非常に緩い。
	第2砂質土層 (As2)	中砂、礫混じり砂	7~20 (9.8)	所々、φ5~30mm円礫~重角礫を少量混じる中砂を主体とする細砂~粗砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第14礫混じり砂層 (Asg1)	礫混じり砂	14~18 (16.7)	不均質にφ5~20mm重円礫~円礫を少量~多く混じる中砂主体の細砂~粗砂。H28-B5地点付近にのみ分布する。縮まり具合は中程度である。
	第1粘性土層 (Ac1)	砂混じり粘土	3~5 (3.3)	不均質に所々、細砂分を少量~多く混じる軟らかい粘土~シルト。H28-B4地点付近にのみ分布する。
	第3砂質土層 (As3)	礫混じり砂、中砂 シルト質砂	11~47 (18.6)	全体にφ5~40mm円礫~重円礫を少量混じる中砂~粗砂主体の細砂~粗砂。部分的にシルト分を多く~少量混じる。縮まり具合は中程度である。
	第2粘性土層 (Ac2)	粘土 砂質粘土	4~10 (5.2)	概ね均質な中程度の硬さの粘土~シルト。上部および下部に細砂分を部分的に若干~多く混じる。
	第4砂質土層 (As4)	シルト質細砂	6~12 (6.8)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第3粘性土層 (Ac3)	粘土	- (11)	やや硬い均質な粘土~シルト。
	第5砂質土層 (As5)	シルト質砂、中砂 シルト混じり砂	10~49 (15.3)	やや不均質にシルト分を若干~多く混じる細砂~中砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第2礫混じり砂層 (Asg2)	礫混じり砂	33~50 (43.8)	φ5~40mm円礫~重角礫を少量混じる細砂~粗砂。礫分の比率は1割前後。全体に密に締まっている。
	第4粘性土層 (Ac4)	砂混じりシルト	5~10 (5.9)	所々、細砂分を少量~若干混じる中程度の硬さのシルト。
	第6砂質土層 (As6)	シルト質細砂	16~20 (18)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂~微細砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第7砂質土層 (As7)	砂	48~50 (49.3)	粗砂主体の粗砂~中砂。所々、φ5mm以下の小礫を若干混じる。概ね非常に密に締まっている。
	第3礫混じり砂層 (Asg3)	礫混じり砂	50+ (50)	所々、φ5~10mm (MAX40mm) 重円礫を少量点状に在する粗砂~細砂。非常に密に締まっている。
礫質土層 (Ag)	砂礫	50+ (50)	礫はφ5~40mm円礫~重角礫。マトリックスは細砂主体の細砂~粗砂。やや不均質で、礫分は全体の2~4割を占める。非常に密に締まっている。礫種は雑多である。	

(※) 断面図の地表線については、図1-2平面図データからのト
レースおよびテープ測量等で補足して作成したものである。

図5-5 地質想定断面図 (E-E') (SH=1:1, 200, SV=1:300)

凡例				
時代	地層区分		N値 (代表値)	記事
第四紀 完新世	第1砂質土層・盛土層 (As1・Bn)	礫混じり砂、細砂 シルト混じり砂 シルト質細砂、中砂	1~16 (3.4)	φ5~30mm角礫~円礫を若干~少量混じる細砂~粗砂から成る。所々、不均質にシルト分を少量~多く混じる上部は浄水場整備時の盛土と思われるが、境界は不明瞭である。概ね縮まり具合は非常に緩い。
	第2砂質土層 (As2)	中砂、礫混じり砂	7~20 (9.8)	所々、φ5~30mm円礫~重角礫を少量混じる中砂を主体とする細砂~粗砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第1礫混じり砂層 (Asg1)	礫混じり砂	14~18 (16.7)	不均質にφ5~20mm重円礫~円礫を少量~多く混じる中砂主体の細砂~粗砂。H28-B5地点付近にのみ分布する。縮まり具合は中程度である。
	第1粘性土層 (Ac1)	砂混じり粘土	3~5 (3.3)	不均質に所々、細砂分を少量~多く混じる軟らかい粘土~シルト。H28-B4地点付近にのみ分布する。
	第3砂質土層 (As3)	礫混じり砂、中砂 シルト質砂	11~47 (18.6)	全体にφ5~10mm円礫~重円礫を少量混じる中砂~粗砂主体の細砂~粗砂。部分的にシルト分を多く~少量混じる。縮まり具合は中程度である。
	第2粘性土層 (Ac2)	粘土 砂質粘土	4~10 (5.2)	概ね均質な中程度の硬さの粘土~シルト。上部および下部に細砂分を部分的に若干~多く混じる。
	第4砂質土層 (As4)	シルト質細砂	6~12 (6.8)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂。概ね縮まり具合は緩い。
	第3粘性土層 (Ac3)	粘土	- (11)	やや硬い均質な粘土~シルト。
	第5砂質土層 (As5)	シルト質砂、中砂 シルト混じり砂	10~49 (15.3)	やや不均質にシルト分を若干~多く混じる細砂~中砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第2礫混じり砂層 (Asg2)	礫混じり砂	33~50 (43.8)	φ5~40mm円礫~重角礫を少量混じる細砂~粗砂。礫分の比率は1割前後。全体に密に締まっている。
	第4粘性土層 (Ac4)	砂混じりシルト	5~10 (5.9)	所々、細砂分を少量~若干混じる中程度の硬さのシルト。
	第6砂質土層 (As6)	シルト質細砂	16~20 (18)	不均質にシルト分を少量~多く混じる細砂~微細砂。概ね縮まり具合は中程度である。
	第7砂質土層 (As7)	砂	48~50 (49.3)	粗砂主体の粗砂~中砂。所々、φ5mm以下の小礫を若干混じる。概ね非常に密に締まっている。
	第3礫混じり砂層 (Asg3)	礫混じり砂	50+ (50)	所々、φ5~10mm (MAX40mm) 重円礫を少量混じる粗砂~細砂。非常に密に締まっている。
礫質土層 (Ag)	砂礫	50+ (50)	礫はφ5~40mm円礫~重角礫。マトリックスは細砂主体の細砂~粗砂。やや不均質で、礫分は全体の2~4割を占める。非常に密に締まっている。礫種は種多である。	

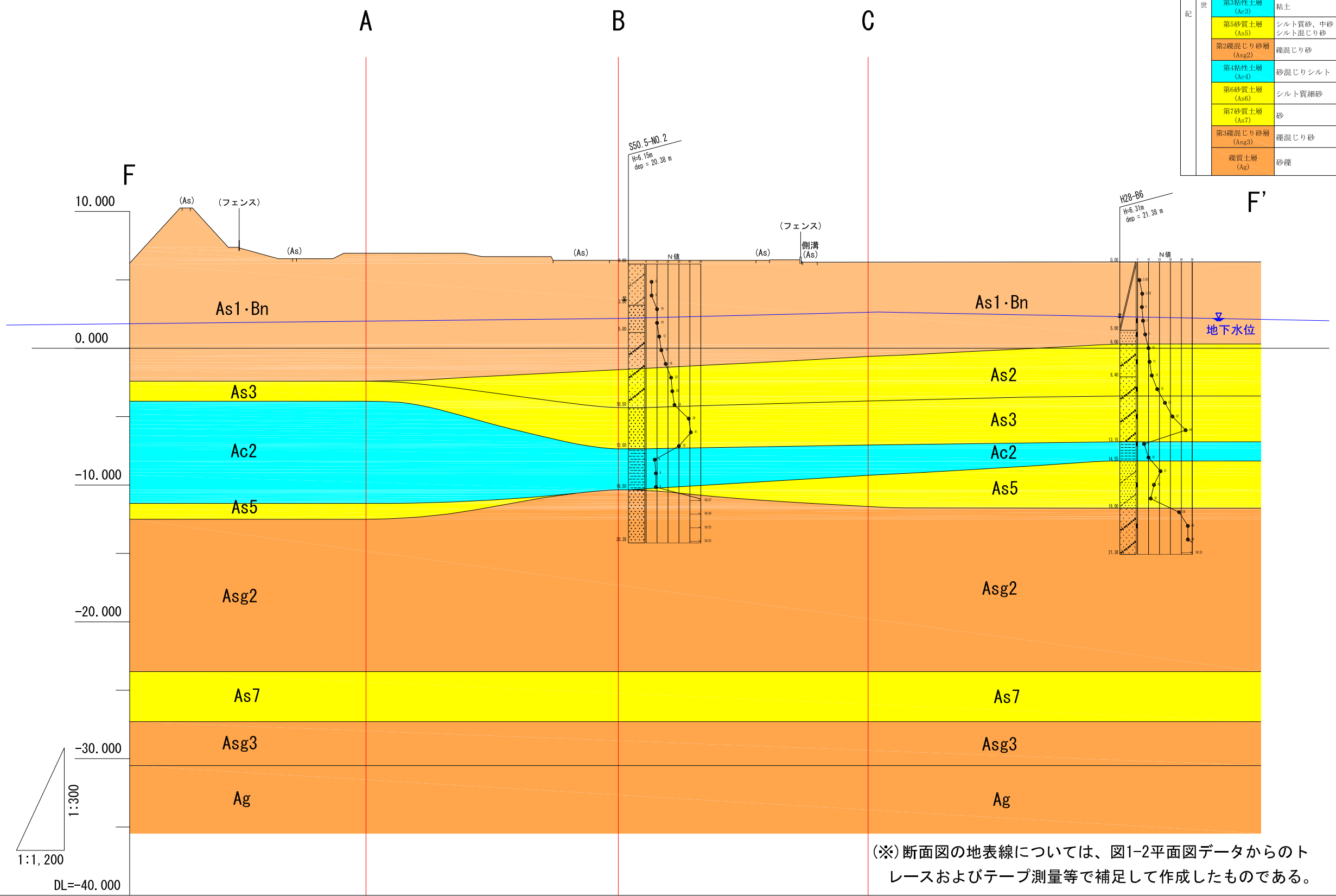


図5-6 地質想定断面図(F-F') (SH=1:1,200, SV=1:300)

凡 例

時代	地層区分	N値 (代表値)	記 事
第四世 完 新 世	第1砂質土層 (As1-Bn)	1~16 (3.4)	礫混じり砂、細砂・シルト混じり砂、シルト質細砂、中砂
	第2砂質土層 (As2)	7~20 (9.8)	中砂、礫混じり砂
	第1礫混じり砂層 (Asg1)	14~18 (16.7)	礫混じり砂
	第1粘性土層 (Ac1)	3~5 (3.3)	砂混じり粘土
	第3砂質土層 (As3)	11~47 (18.6)	礫混じり砂、中砂、シルト質砂
	第2粘性土層 (Ac2)	4~10 (5.2)	粘土
	第4砂質土層 (As4)	6~12 (6.8)	シルト質細砂
	第3粘性土層 (Ac3)	- (11)	粘土
	第5砂質土層 (As5)	10~49 (15.3)	シルト質砂、中砂、シルト混じり砂
	第2礫混じり砂層 (Asg2)	33~50 (43.8)	礫混じり砂
	第4粘性土層 (Ac4)	5~10 (5.9)	砂混じりシルト
	第6砂質土層 (As6)	16~20 (18)	シルト質細砂
	第7砂質土層 (As7)	48~50 (49.3)	砂
	第3礫混じり砂層 (Asg3)	50+ (50)	礫混じり砂
	礫質土層 (Ag)	50+ (50)	砂礫

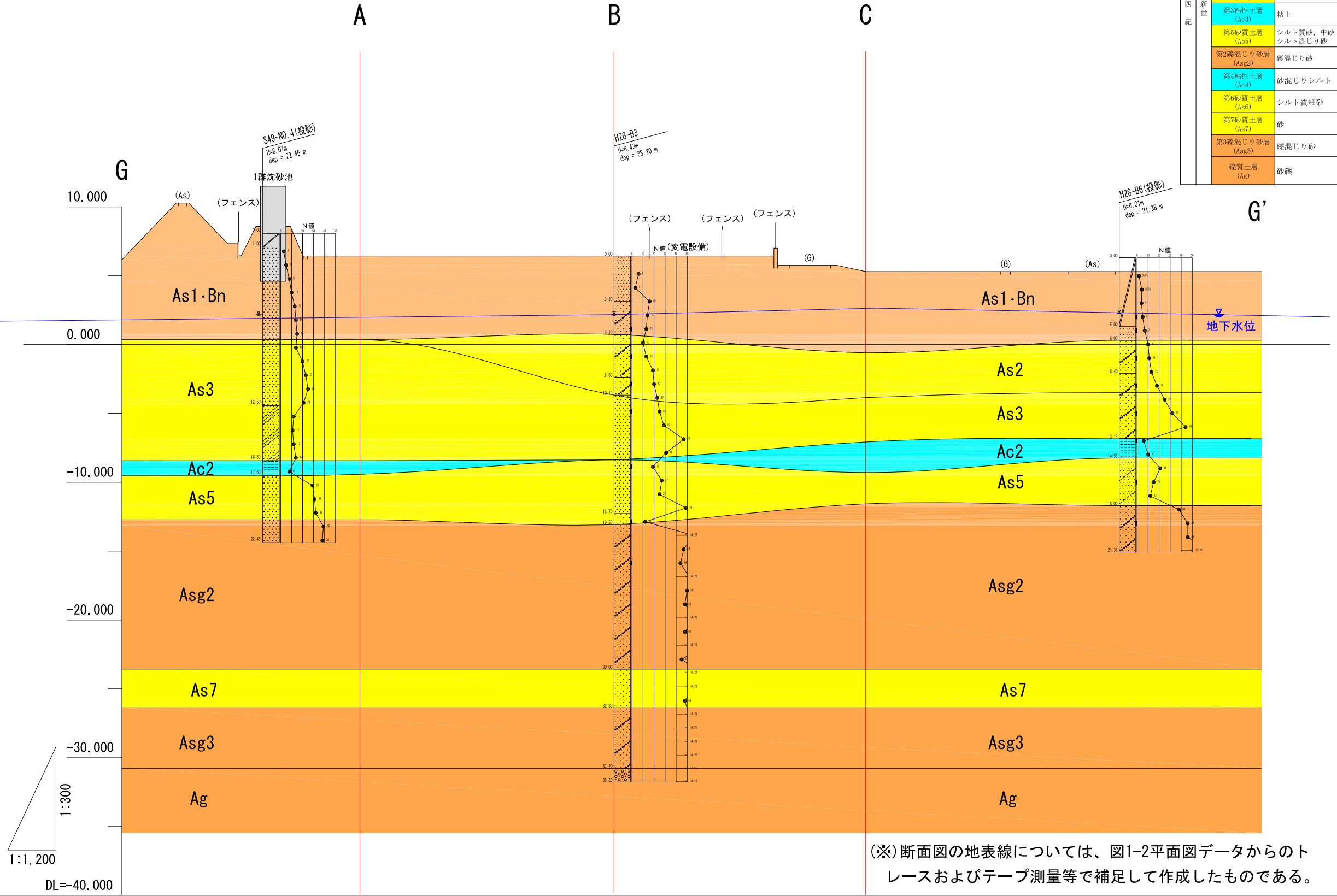


図5-7 地質想定断面図(G-G') (SH=1:1,200, SV=1:300)

ボーリング柱状図

調査名 平成28年度 水委託第2号 仁井田浄水場土質調査業務委託

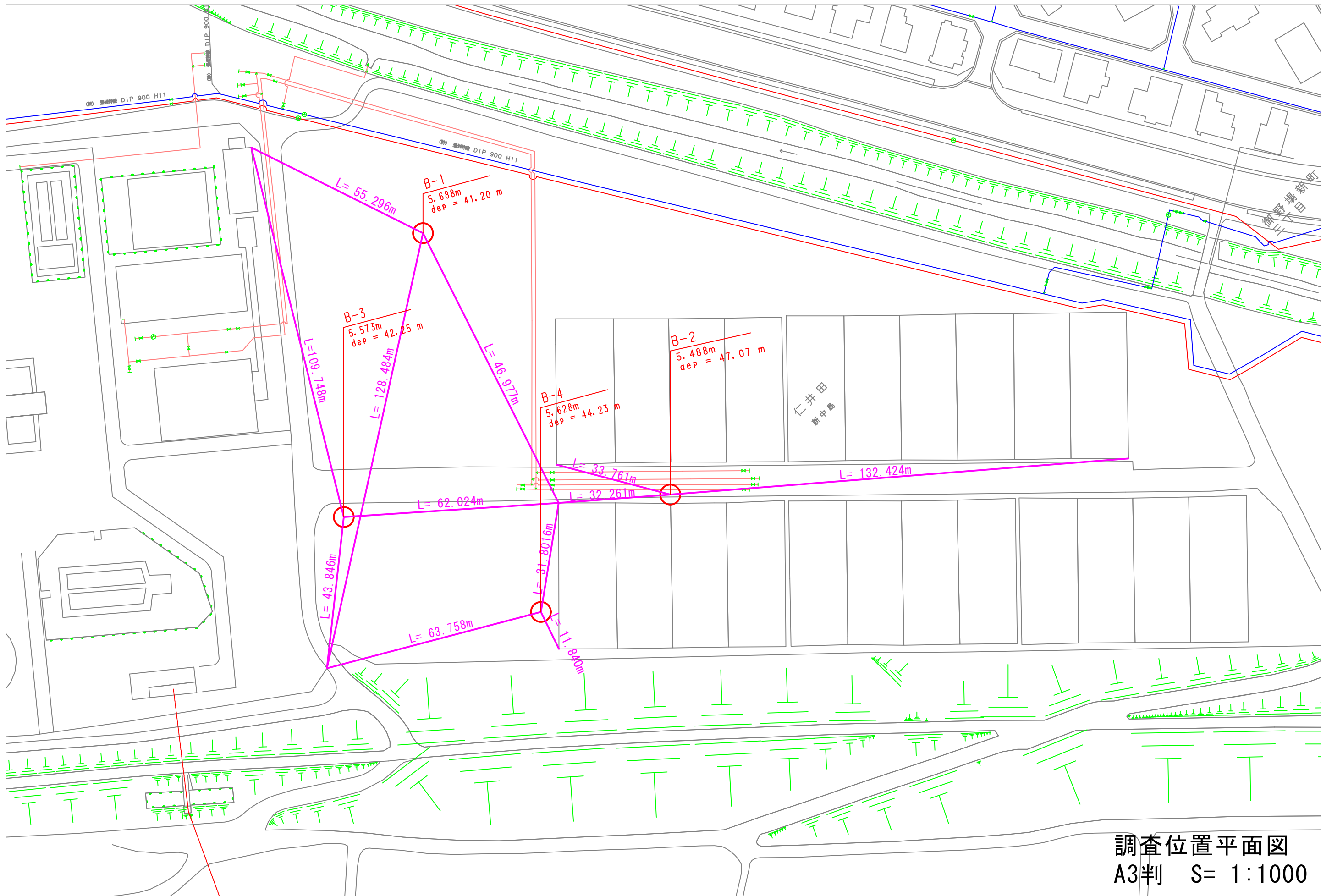
ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	H28-B4		調査位置	秋田市仁井田字新中島221-2 (仁井田浄水場)			北緯	39° 40' 24.7"								
発注機関	秋田市上下水道局			調査期間	平成28年8月24日 ~ 28年9月1日		東経	140° 6' 58.1"								
調査業者名	ジオテックコンサルタンツ(株) 電話(018-888-8533)		主任技師	佐藤 孝史		現場代理人	佐藤 孝史		コシ定者	佐藤 孝史						
ボーリング責任者	川口 浩															
孔口標高	H=4.83m	角	180°上 90°下		方	北0° 西270° 東90° 南180°		地盤勾配	水平0° 鉛直90°		使用機種	利根TS-100		ハンマー落下用具	半自動落下装置	
総掘進長	24.41m		度	0°		向	0°		試錐機	エンジン		ヤンマーNFD12		ポンプ	V-5	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験	原位置試験	試料採取	室内試験	掘進											
														深 (m)	10cmごとの打撃回数			N値	深 (m)	試験名および結果	深 (m)	試料番号	採取方法	室内試験 (月日)
															0	10	20							
1				シルト質細砂	茶灰と褐灰	非常に緩い	緩い	所々不均質にシルト分を少量多く混じる細砂〜微細砂。上部、0.15mまで草根多く混じる。0.15~0.60m間、所々草根若干混じる。	1.15 1 1 3/33															
2	2.08	2.73	2.73	シルト質細砂	褐灰	緩い	緩い	概ね均質にシルト分を少量混じる細砂。4.70~5.00m間、やや中砂分多く混じる。	2.15 1 2 3/35															
3				シルト質細砂	褐灰	緩い	緩い	概ね均質にシルト分を若干混じる中砂主体の細砂〜中砂。7.30~7.80m間、φ5~20mm(1MAX40m)垂直円礫および粗砂分を多く混じる礫状となる。	2.50 2 2 6/30															
4	-0.17	2.25	5.00	シルト質細砂	暗青灰	緩い	中位	不均質に所々、細砂分を少量多く混じる粘土〜シルト。8.70~9.00mおよび11.45~11.90m間、細砂分を多く混じる。8.90m付近および9.50~9.70m間、木片の腐植物を少量混じる。	3.15 2 2 7/30															
5				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂〜中砂。	3.45 2 2 3 7/30															
6				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	4.15 2 2 3 7/30															
7				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	4.45 2 2 3 7/30															
8	-3.52	3.35	8.35	砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	4.45 2 2 3 7/30															
9				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	5.15 2 2 3 7/30															
10				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	5.45 3 3 3 9/30															
11				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	6.45 2 4 5 11/30															
12	-7.07	3.55	11.90	シルト質砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	7.15 2 4 5 11/30															
13				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	7.45 5 4 2 11/30															
14				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	8.45 1 1 1 3/35															
15	-10.62	1.55	13.45	シルト質砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	9.15 1 1 1 3/35															
16				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	9.50 1 1 1 3/30															
17				砂質粘土	暗青灰	軟らかい	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	10.15 1 1 1 3/30															
18	-11.97	1.35	16.80	シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	10.45 1 2 2 5/30															
19				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	11.15 1 2 2 5/30															
20				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	11.45 2 5 7 14/30															
21				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	12.15 2 5 7 14/30															
22	-13.52	1.55	18.35	シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	12.45 3 4 4 11/30															
23				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	13.15 3 4 4 11/30															
24				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	13.45 2 2 2 6/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	14.15 2 2 2 6/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	14.45 2 2 3 7/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	15.15 2 2 3 7/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	15.45 4 5 6 15/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	16.15 4 5 6 15/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	16.45 3 4 6 13/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	17.15 3 4 6 13/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	17.45 4 5 10 19/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	18.15 4 5 10 19/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	18.45 10 12 12 34/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	19.15 10 12 12 34/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	19.45 10 13 18 41/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	20.15 10 13 18 41/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	20.45 10 12 17 39/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	21.15 10 12 17 39/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	21.45 9 11 14 34/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	22.15 9 11 14 34/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	22.45 13 13 18 44/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	23.15 13 13 18 44/30															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	23.45 15 22 13 50/26															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	24.15 15 22 13 50/26															
				シルト質細砂	暗青灰	中位	中位	不均質にシルト分を多く〜少量混じる細砂。	24.41 15 22 13 50/26															



調査位置平面図
 A3判 S= 1:1000

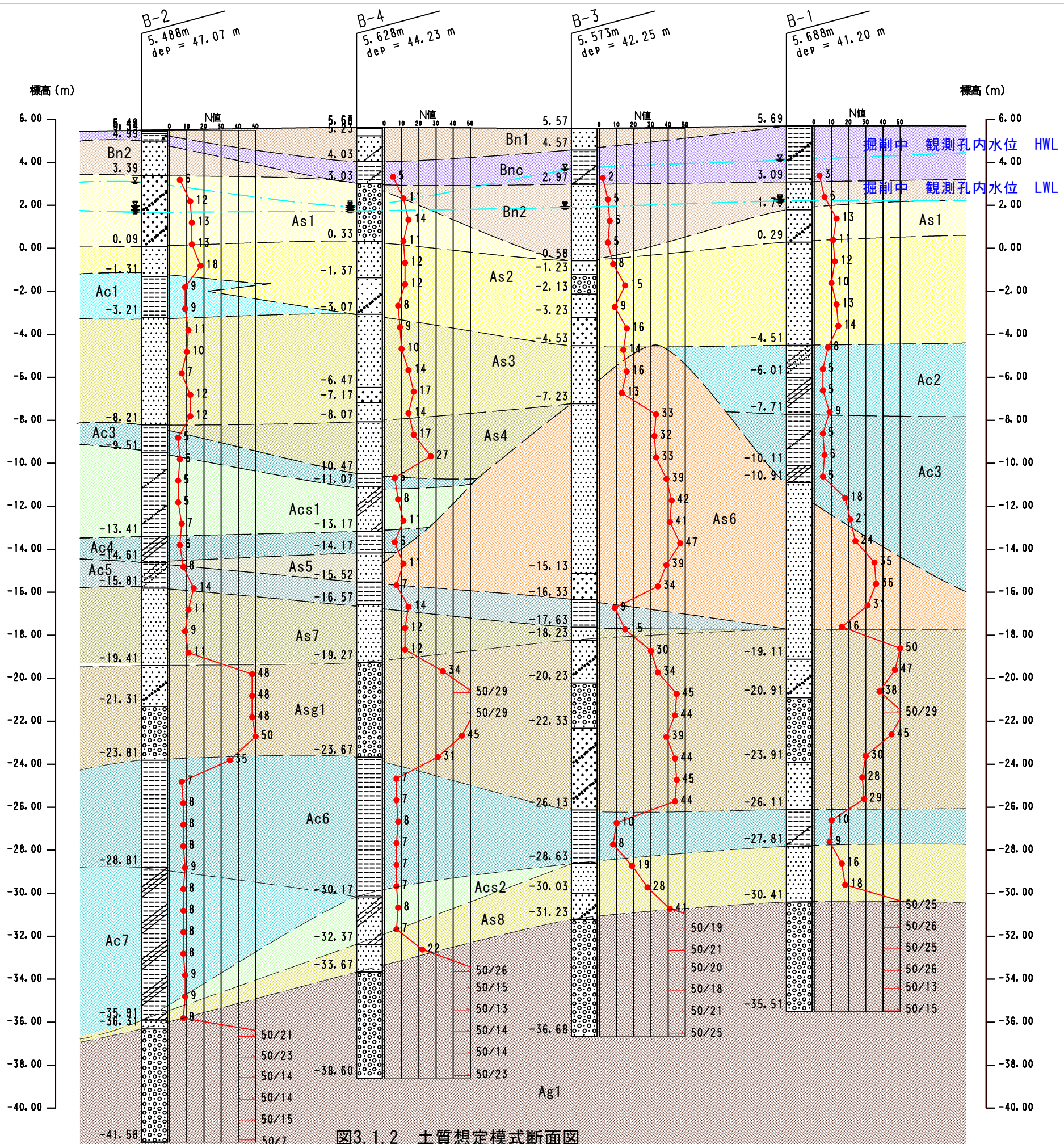
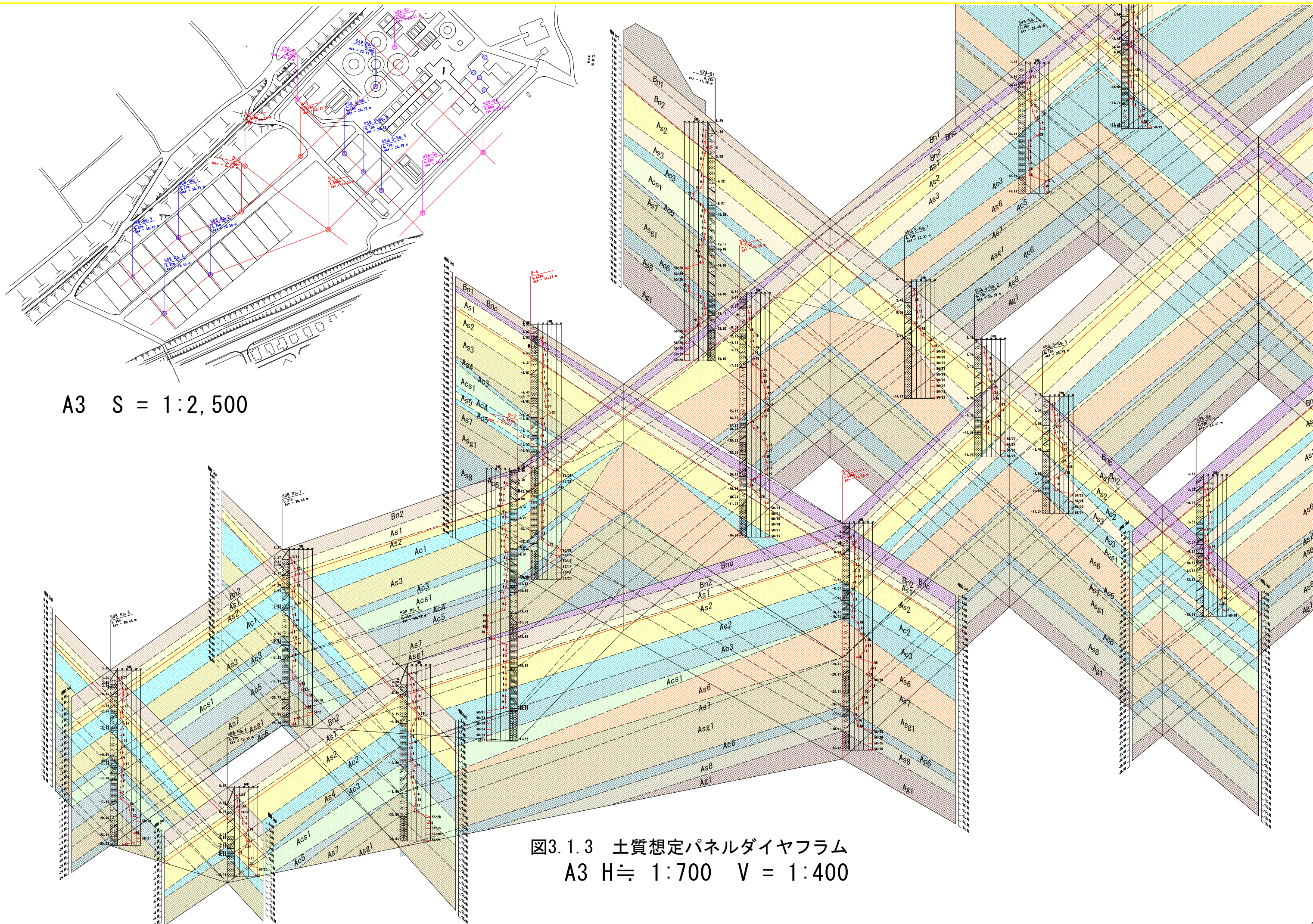


図3.1.2 土質想定模式断面図

表3.1.2 土質断面図 凡例

時代	地層	記号	設計 N値	特性	
第四紀 更新世	舗装材 細中砂	Bn1	-	アスファルト、砕石などの舗装材および細中砂	
	盛土 埋土	砂混じりシルト	Bnc	2.6	含水高く、径20mm程度の礫、細中砂を混入する。
		細砂	Bn2	5.5	非常に不均質で、部分的に細粒分、中砂、礫を優勢する。
	礫混じり細中砂 ～ 砂礫	As1	10.4	不均質で径2～10mm最大30mmの面円礫を混入する。マトリックスは細～細中砂。部分的に粗粒砂、礫分を優勢する。	
	細中砂～砂礫	As2	10.7	不均質な細中砂。径2～5mmの礫を混入する。部分的に礫を優勢する。	
	シルト	Ac1	9.0	RD2 B-2孔など南西側・雄物川沿いに確認される。砂質土、砂質シルトを互層状に挟在する。	
	細砂～細中砂	As3	10.8	比較的均質な細砂層。部分的にシルト薄層を挟在する。部分的に、細中砂、粗砂を混入する。	
	砂質シルト～粘土質シルト	Ac2	5.7	RD2 B-1孔など南東側に確認される。若干の有機物・炭化木片を混入し細砂薄層を挟在する。	
	細砂	As4	22.0	粒径均質な細砂	
	砂混じりシルト～シルト	Ac3	5.4	炭化した木片、若干の有機物を混入する。	
	砂混じりシルト ～シルト質細砂	Acs1	5.9	非常に不均質で、シルト薄層、細砂薄層が互層状を呈する。全体に細砂有機物を混入する。	
	粘土質シルト ～粘土	Ac4	6.0	若干の有機物を混入する。	
	細砂	As5	11.0	若干の細粒分を混入するも比較的粒径均質な細砂。	
	細砂	As6	29.7	非常に不均質で、若干の中砂、細礫を混入する。部分的にシルト薄層を挟在する。	
	砂質シルト～シルト	Ac5	6.8	細～粗砂薄層を挟在する。若干の有機物を混入する。	
	細砂	As7	11.8	粒径均質な細砂。部分的にシルト薄層を挟在する。部分的に細粒分を優勢する。	
	礫混じり細中砂～砂礫	Asg1	36.5	径2～20mm最大30mmの面円礫を主体とし、マトリックスは中粗砂。層上下は砂分を優勢する。	
	砂混じりシルト～シルト	Ac6	7.1	若干の有機物を混入する。部分的に砂質シルト薄層を挟在する。	
	粘土質シルト	Ac7	8.4	若干の有機物を混入する。	
	シルト質細砂	Acs2	7.5	粒径均質な微細砂	
	細砂～礫混じり中砂	As8	19.3	粒径均質な微細砂。層下部、径2～5mm最大20mm程度の礫を混入する。	
	砂礫	Ag1	70.8	径2～30mm最大40mmの面円礫を主体とし、マトリックスは中～粗砂。若干の透水が確認され、孔壁崩壊しやすい。	



A3 S = 1:2,500

図3.1.3 土質想定パネルダイヤグラム
A3 H ≒ 1:700 V = 1:400

ボーリング柱状図

調査名 水委託3号 令和2年度 仁井田浄水場土質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-1		調査位置	秋田県秋田市仁井田字新中島 地内			北緯	39° 40' 21.60"					
発注機関	秋田市上下水道局仁井田浄水場建設室			調査期間	令和3年1月14日～3年1月25日			東経	140° 6' 59.41"				
調査業者名	株式会社 加賀伊ボーリング 電話(018-839-7770)		主任技師	伊瀬谷 昇		現代場人	佐藤 孝喜		ボーリング責任者	佐藤 孝喜			
孔口標高	5.688m	角	180° 上 90° 下		方	北 0° 270° 90° 西 東		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°				
総掘進長	41.20m	度	0°		向	180° 南		使用機種	東邦 D0-D2		ハンマー落下用具	半自動落下	
								エンジン	ヤンマーTF-90E		ポンプ	東邦 BG-4L	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験 (掘進月日)	
										深 (m)	10cmごとの打撃回数		打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値					
											0	10							20
1				礫混じりシルト	暗灰		軟らかい	深度2.00m付近、含水比高く、径20mm程度の礫を混入する。	1/16 1.55	2.15	1	1	1	3					
2	3.09	2.60	2.60						1/89 1.49	2.45	2	2	2	6					
3	1.79	1.30	3.90	細砂	茶灰		緩い	粒径不均質。部分的に中砂をブロック状に混入する。		3.15	4	4	5	13					
4				礫混じり細中砂	茶褐		中位の	径2~10mm最大径30mm程度の亜円礫を混入する。所々、礫分を優勢する。含水高い。		3.45	4	4	5	13					
5	0.29	1.50	5.40							4.15	3	4	4	17					
6				細中砂	暗青灰		中位の	径10~30mmの亜円礫を点在する。深度7.00m付近、細砂を優勢する。深度8.80~9.40m間、中粗砂層を挟む。		4.45	3	4	4	17					
7										5.15	4	3	5	12					
8										5.45	3	3	4	10					
9										6.15	3	5	5	13					
10	-4.51	4.80	10.20	砂質シルト	暗灰		中位の	若干の有機物を混入する。層上部、細砂を優勢する。		6.45	2	1	2	5					
11	-6.01	1.50	11.70	粘土質シルト	青灰		中位の	若干の炭化木片を混入する。層下部、所々に細砂層を挟む。		7.15	1	2	2	5					
12										7.45	2	2	5	9					
13	-7.71	1.70	13.40	砂混じりシルト	暗青灰		中位の	層上部、粒径不均質な細砂層(層厚50~100mm)を挟む。		8.15	2	2	5	9					
14				粘土質シルト	青灰		中位の	炭化した木片を点在する。		8.45	2	1	2	5					
15	-10.11	2.40	15.80							8.85	4	4	6	14					
16	-10.91	0.80	16.60							9.15	3	2	3	8					
17				細砂	暗青灰		中位~密な	部分的に中砂を混入する不均質な細砂。深度18.00m付近、シルト層を挟む。深度19.30m付近、径2~5mmの細礫を若干混入する。深度21.10m以深、所々に径5~10mmの亜円礫を混入する。深度22.70~23.40m間、所々にシルト層を挟む。		9.45	2	1	2	5					
18										10.45	5	6	7	18					
19				礫混じり細中砂	暗青灰		密な	径2~10mm、最大30mmの亜円礫を混入する。一部、礫分を優勢する。		10.85	6	7	8	21					
20	-19.11	8.20	24.80	砂礫	暗青灰		密~非常に密な	径2~10mm、最大30mmの亜円礫を主体とし、細中砂主体。深度29.30m付近、含水高い。深度29.40m付近、細砂層を挟む。		11.45	7	8	9	24					
21										11.85	9	11	15	35					
22				細中砂	暗青灰		中位の	一部、細砂を優勢する。径2~10mmの亜円礫を混入する。		12.45	9	12	15	36					
23	-23.91	3.00	29.60							13.15	8	10	13	31					
24				砂混じりシルト	青灰~暗青灰		硬い	一部、細砂層を挟む。		13.45	7	5	4	16					
25										14.15	12	17	21	50					
26	-26.11	2.20	31.80	細砂	青灰~暗青灰		中位の	所々にシルト層(層厚50mm程度)を挟む。		14.45	13	15	19	47					
27										15.15	10	14	14	38					
28				砂礫	暗青灰		非常に密な	径2~30mmの亜円礫を主体とし、マトリックスは細中砂。不均質で、所々礫分少なく細中砂を優勢する。深度39.50m以深、礫分を優勢し礫径40mmと大きくなる。		15.45	14	17	19	50					
29										16.15	12	14	19	45					
30	-27.81	1.70	33.50							16.45	11	8	11	30					
31										17.15	9	9	10	28					
32										17.45	7	10	12	29					
33										18.15	3	3	4	10					
34	-30.41	2.60	36.10							18.45	3	3	3	9					
35										18.85	3	5	8	16					
36										19.45	5	6	7	18					
37										20.15	17	20	13	50					
38										20.45	20	20	10	50					
39										21.15	22	18	10	50					
40										21.45	21	20	9	50					
41	-35.51	5.10	41.20							22.45	38	12	6	26					
										23.15	3	3	3	13					
										23.45	40	18	5	15					
										24.15	32	18	5	15					
										24.45	41	5	5	15					

ボーリング柱状図

調査名 水委託3号 令和2年度 仁井田浄水場土質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-3		調査位置	秋田県秋田市仁井田字新中島 地内			北緯	39° 40' 20.17"								
発注機関	秋田市上下水道局仁井田浄水場建設室			調査期間	令和3年1月6日 ~ 3年1月14日			東経	140° 6' 56.30"							
調査業者名	株式会社 加賀伊ボーリング 電話(018-839-7770)		主任技師	伊瀬谷 昇		現代場人	五十嵐 玲		ボーリング責任者	五十嵐 玲						
孔口標高	5.573m	角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	東邦 D0-D2		ハンマー落下用具	半自動落下	
総掘進長	42.25m	度	0°		向			エンジン	ヤンマーTF-90E		ポンプ	東邦 BG-4L				

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験 (掘進月日)
										深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	0					
1	4.57	1.00	1.00	細中砂	茶褐			径100~200mmの礫を点在する。	Bn1	1/7	2.15	1/18	1/12	2/30				
2	2.97	1.60	2.60	砂混じりシルト	茶褐			全体に細中砂を混入する。含水は中位。	Bnc	1/13	2.45	1	1	3	5/30			
3								深度3.20m付近に、粘土質シルト薄層を挟む。			3.45	2	2	2	6/30			
4				細砂	褐灰			深度3.62m付近に、孔内水位を確認、以深孔壁崩壊しやすい。深度5.00m以深、茶褐色を呈する。	Bn2		4.45	1	2	2	5/30			
5								深度6.00m以深、若干の中砂を混入する。			5.15	1	3	4	8/30			
6	-0.58	3.55	6.15	中砂	暗灰			深度6.15~6.20m間、シルト(暗灰色)薄層を挟む。			6.15	5	5	5	15/30			
7	-1.23	0.65	6.80					径2~20mm最大径30mmの亜円~亜角礫を主体、細中砂をマトリックスとする。	as2		7.15	2	3	4	9/30			
8	-2.13	0.90	7.70	砂礫	茶褐			含水高く、孔壁崩壊しやすい。若干の逸水確認される。			7.45	2	3	4	9/30			
9	-3.23	1.10	8.80	中砂	褐灰			深度8.40m付近、若干の粗砂を混入する。			8.45	5	5	6	16/30			
10	-4.53	1.30	10.10	粗砂	褐灰			径5~10mmの亜円礫を点在する。含水高く、孔壁崩壊しやすい。	As3		9.45	4	5	5	14/30			
11				細中砂	暗灰			径11.30m付近、深度12.35~12.40m間、粗砂を混入する。			10.45	5	5	6	16/30			
12	-7.23	2.70	12.80					非常に不均質で、若干の中砂を混入する。含水は中位。	As6		11.45	3	3	7	13/30			
13											12.45	10	11	12	33/30			
14											13.45	7	10	15	32/30			
15											14.45	8	11	14	33/30			
16											15.15	10	12	17	39/30			
17											16.15	11	13	18	42/30			
18											17.15	10	14	17	41/30			
19											18.45	11	16	20	47/30			
20	-15.13	7.90	20.70	粗砂	暗灰			全体に径5mm程度の礫を混入する。含水高く、孔壁崩壊しやすい。			19.45	10	13	16	39/30			
21	-16.33	1.20	21.90	シルト	暗灰			全体に若干の腐植物を混入する。深度22.30m付近に、粗砂薄層を挟む。	Ac5		20.45	9	10	15	34/30			
22	-17.63	1.30	23.20	細砂	暗灰			粒径均質な細砂。			21.45	2	3	4	9/30			
23	-18.23	0.60	23.80	礫混じり細中砂	暗灰			全体に径10mm程度の礫を多く混入し、径20mm程度の礫を点在する。含水高く孔壁崩壊しやすい。	As7		22.45	2	6	7	15/30			
24	-20.23	2.00	25.80	砂礫	暗灰			径2~20mm、最大礫径30mm程度の亜円礫を主体とし、マトリックスは中粗砂。含水高く、若干の逸水がみられる。			23.15	6	11	13	30/30			
25											24.15	10	11	13	34/30			
26											25.15	11	16	18	45/30			
27											26.45	12	14	18	44/30			
28	-22.33	2.10	27.90	礫混じり粗砂	暗灰			径10~20mmの亜円礫を点在する。含水高く孔壁崩壊しやすい。	As1		27.45	10	14	15	39/30			
29											28.45	12	15	17	44/30			
30											29.45	12	15	18	45/30			
31	-26.13	3.80	31.70	シルト	暗灰			深度32.30~32.40m間、砂質シルト薄層、細砂薄層を挟む。若干の有機物を混入する。	Ac6		30.45	13	15	16	44/30			
32											31.15	3	3	4	10/30			
33	-28.63	2.50	34.20	細砂	暗灰			粒径均質な微細砂。若干のシルト分を混入する。			32.15	2	3	3	8/30			
34											33.15	3	7	9	19/30			
35	-30.03	1.40	35.60	礫混じり中砂	暗灰			径2~5mmの礫、径10~20mmの亜円礫を点在する。	As5		34.15	7	9	12	28/30			
36	-31.23	1.20	36.80								35.45	10	14	17	41/30			
37											36.45	24	26	50/30				
38											37.15	23	27	50/30				
39											37.34	22	23	5/19				
40											38.15	23	27	1/21				
41											39.00	22	28	20/50				
42	-36.68	5.45	42.25	砂礫	暗灰			径2~30mm最大径40mmの亜円礫を主体とし、マトリックスは中~粗砂。深度41.00m以深、最大径50mmの礫を混入する。少量の逸水みられる。含水高く孔壁崩壊しやすい。	Ag1		40.00	22	28	8/50				
											40.18	21	26	3/50				
											41.21	18	22	10/21				
											42.00	18	22	5/25				

ボーリング柱状図

調査名 水委託3号 令和2年度 仁井田浄水場土質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-4	調査位置	秋田県秋田市仁井田字新中島 地内			北緯	39° 40' 18.19"					
発注機関	秋田市上下水道局仁井田浄水場建設室			調査期間	令和3年1月15日～3年1月22日			東経	140° 6' 57.22"			
調査業者名	株式会社 加賀伊ボーリング 電話(018-839-7770)	主任技師	伊瀬谷 昇		現代場人	五十嵐 玲		コ鑑定者	五十嵐 玲			
孔口標高	5.628m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	東邦 D0-D2	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	44.23m	度		向		エンジン	ヤンマーTF-90E		ポンプ	東邦 BG-4L		

標尺 (m)	層高 (m)	厚 (m)	深 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	相対稠度	相対稠度	記号	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験(月日)	掘進					
												深 (m)	10cmごとの打撃回数		打撃回数/貫入量 (cm)	N 値											
													0	10									20				
5.58	0.05	0.05	0.40	As1	As1	茶褐色					As1	2.15	1	2	5	30											
5.23	0.35	0.40	0.40	As1	As1	茶褐色					As1	2.45	4	3	4	11											
4.03	1.20	1.60	1.60	As1	As1	茶褐色					As1	3.15	4	5	5	14											
3.03	1.00	2.60	2.60	As1	As1	茶褐色					As1	3.45	4	4	3	11											
	0.33	2.70	5.30	As1	As1	茶褐色					As1	4.15	4	4	3	11											
				As1	As1	茶褐色					As1	4.45	4	4	3	11											
				As1	As1	茶褐色					As1	5.15	4	4	4	12											
				As1	As1	茶褐色					As1	6.15	4	4	4	12											
				As1	As1	茶褐色					As1	6.45	4	4	4	12											
				As1	As1	茶褐色					As1	7.15	3	2	3	8											
				As1	As1	茶褐色					As1	7.45	3	2	3	8											
				As1	As1	茶褐色					As1	8.15	3	3	3	9											
				As1	As1	茶褐色					As1	8.45	3	3	3	9											
				As1	As1	茶褐色					As1	9.15	2	4	4	10											
				As1	As1	茶褐色					As1	9.45	4	5	5	14											
				As1	As1	茶褐色					As1	10.15	4	5	5	14											
				As1	As1	茶褐色					As1	10.45	5	6	6	17											
				As1	As1	茶褐色					As1	11.15	4	5	5	14											
				As1	As1	茶褐色					As1	11.45	4	5	5	14											
				As1	As1	茶褐色					As1	12.15	4	5	5	14											
				As1	As1	茶褐色					As1	12.45	5	6	6	17											
				As1	As1	茶褐色					As1	13.15	4	5	5	14											
				As1	As1	茶褐色					As1	13.45	5	6	6	17											
				As1	As1	茶褐色					As1	14.15	6	9	12	27											
				As1	As1	茶褐色					As1	14.45	2	2	2	6											
				As1	As1	茶褐色					As1	15.15	2	2	2	6											
				As1	As1	茶褐色					As1	15.45	2	2	2	6											
				As1	As1	茶褐色					As1	16.15	2	2	2	6											
				As1	As1	茶褐色					As1	16.45	2	2	2	6											
				As1	As1	茶褐色					As1	17.15	3	4	4	11											
				As1	As1	茶褐色					As1	17.45	1	2	3	6											
				As1	As1	茶褐色					As1	18.15	2	4	5	11											
				As1	As1	茶褐色					As1	18.45	2	4	5	11											
				As1	As1	茶褐色					As1	19.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	19.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	20.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	20.45	3	5	6	14											
				As1	As1	茶褐色					As1	21.15	2	5	5	12											
				As1	As1	茶褐色					As1	21.45	4	4	4	12											
				As1	As1	茶褐色					As1	22.15	4	4	4	12											
				As1	As1	茶褐色					As1	22.45	13	12	9	34											
				As1	As1	茶褐色					As1	23.15	14	18	18	50											
				As1	As1	茶褐色					As1	23.45	15	18	17	50											
				As1	As1	茶褐色					As1	24.15	13	15	17	45											
				As1	As1	茶褐色					As1	24.45	13	13	5	31											
				As1	As1	茶褐色					As1	25.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	25.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	26.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	26.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	27.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	27.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	28.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	28.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	29.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	29.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	30.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	30.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	31.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	31.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	32.15	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	32.45	2	2	3	7											
				As1	As1	茶褐色					As1	33.15	2	2	3	7											

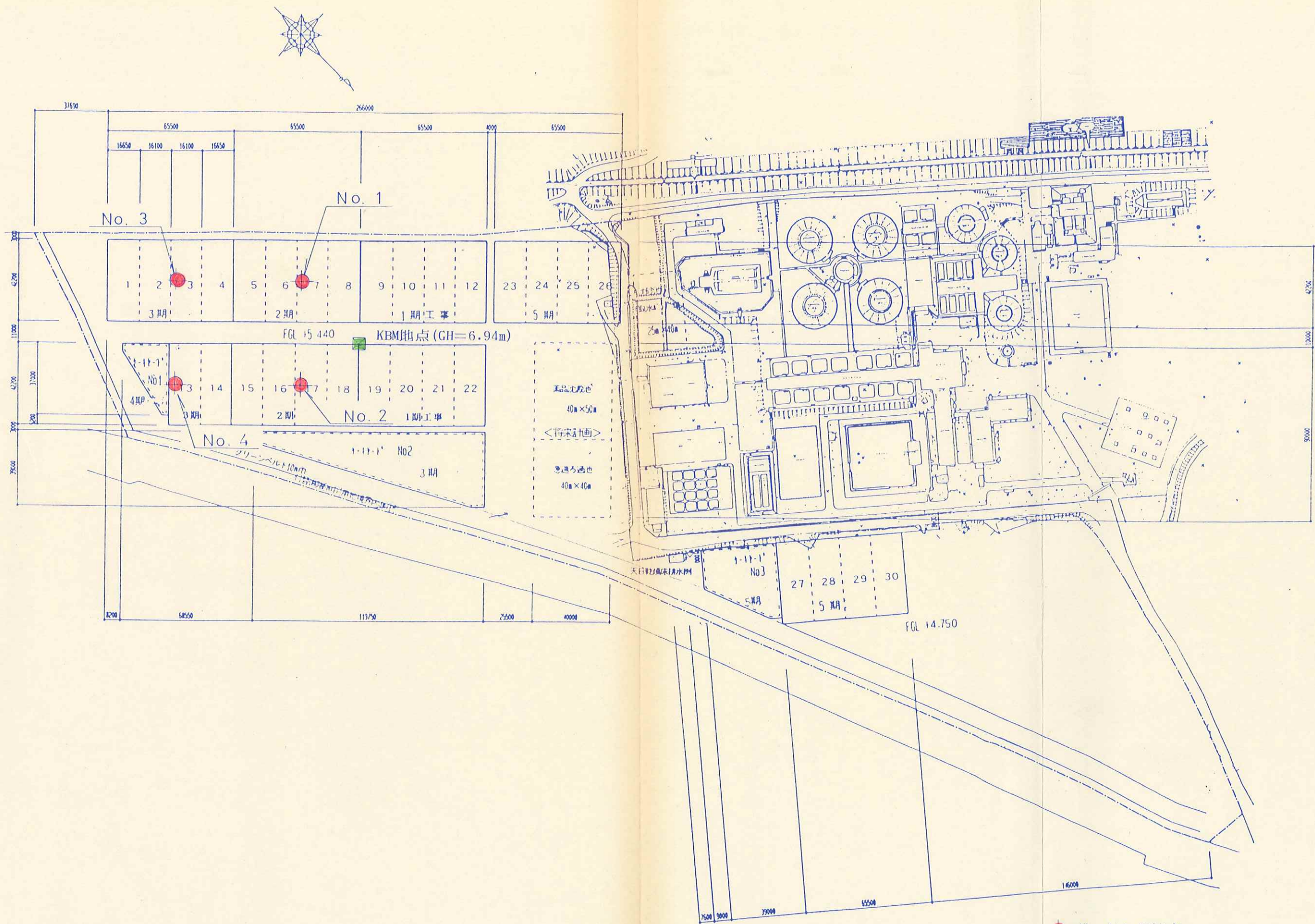
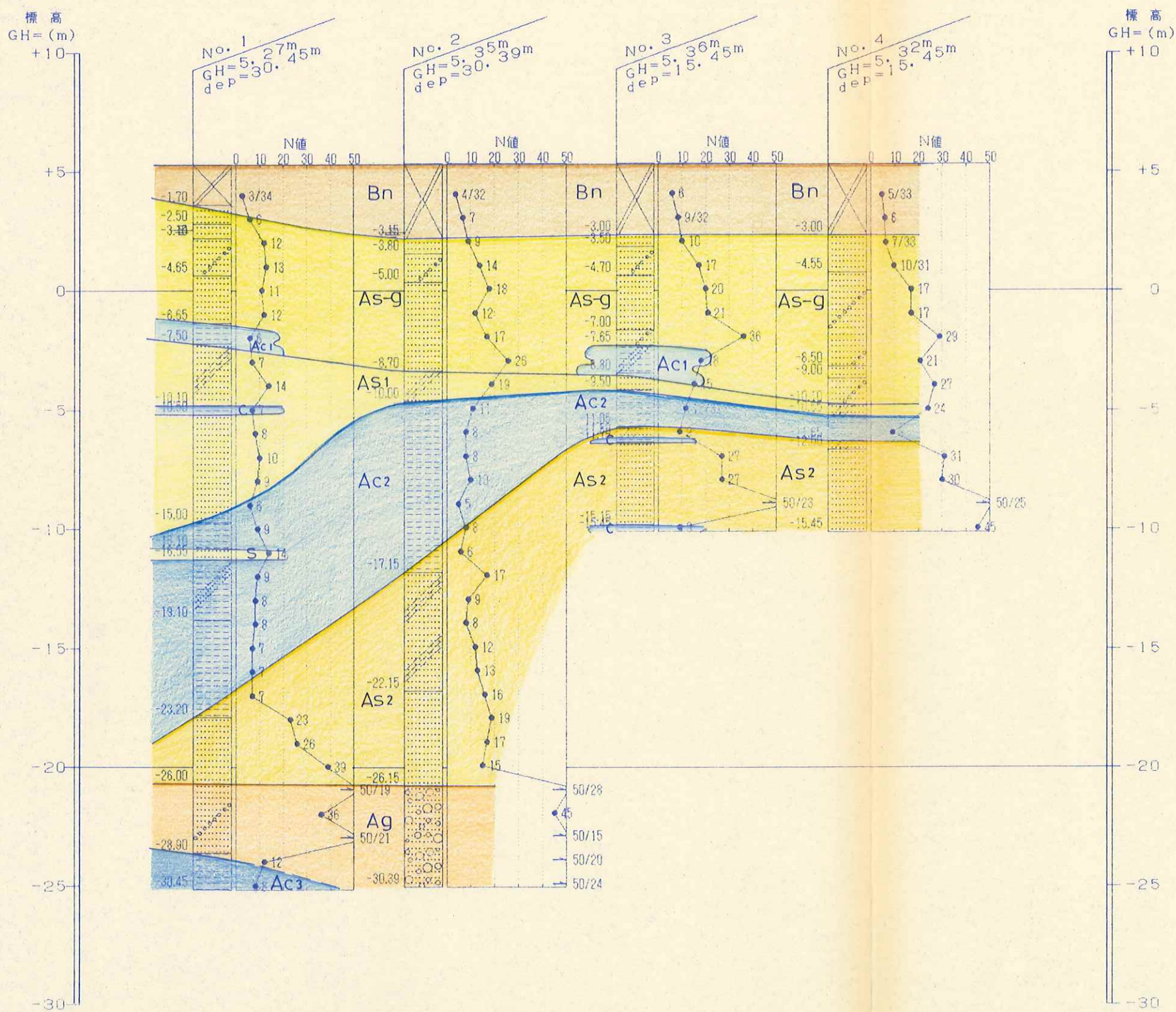


図-1・2 調査位置平面図 (S=1:2,000)

● ボーリング地点

図-4-1 地盤構成一覽図



凡 例

地層名	記号	層相	N 値 (平均)
盛土層	Bn	細砂	3~9 (5.7)
礫混り砂層	As-g	中砂、粗砂 礫混り中砂 礫混り粗砂	6~36 (16.6)
粘性土層 I	Ac1	シルト 砂質シルト	6~18 (12.0)
砂質土層 I	As1	シルト質細砂 細砂	6~24 (11.9)
挟在粘性土層	c	シルト	
粘性土層 II	Ac2	砂質シルト シルト	5~14 (8.5)
挟在砂質土層	s	細砂	
砂質土層 II	As2	シルト質細砂 細砂	8~50以上 (23.4)
挟在粘性土層	c	シルト	
礫質土層	Ag	礫混り中砂 砂礫	36~50以上 (47.6)
粘性土層 III	Ac3	シルト	8~12 (10.0)

